

下記の試験結果より、施工要領を守って頂ければ、5Kgf以下の※動荷重で破断はしないと判断できます。

(試験は1本吊り、施工要領書は2本吊り)

繰り返し荷重10万回で1mm伸び、990万回で伸びが0.5mmほぼ横ばいになり、1,000万回クリアできたことから

※疲労限度内にあると判断します。

※動荷重:ダクトを吊った重さに、ダクト内を風が流れた時の、微振動が加わった荷重。

(バンドに、実際にかかる力)

※疲労限度:繰り返しても破断しない応力振幅の限界点。

(但し、環境などによる経年劣化は考慮していません)



受付番号	第1-468
受付日付	2011 年 6 月 24 日
担当者	前田 拓也

試験分析等成績書

委託者住所 大阪府枚方市春日北町2-9-21

社名又は氏名 タイロン株式会社 様

試料名等	code	試験項目等	件数
②現行5角形 1000万回試験	3151	材料試験/強度試験/疲労/高分子材料	3
			0
			0
			0
			0
			0

上記提供試料の試験分析結果は別紙の通りです。

2011 年 6 月 29 日

和歌山県工業技術センター 所長



受付番号	第1-468号	担当者氏名	主査研究員 前田 拓也	頁/全頁	1 / 2
------	---------	-------	-------------	------	-------

提出された試料について試験を行った結果以下の通りです。

1-1. 疲労試験
 試験装置: (株) 島津製作所製疲労試験機 EHF-ED20KN10L
 試験方法: 提出試料を提出治具(取り付けボルト)でφ21mmワッシャ有+締めた状態+荷重30Nの固定方法(写真1.) 試験荷重で、疲労試験を行った。
 チェック間距離: 100mm
 周波数: 10Hz
 積算回数: 10000000

試料名等: ②現行5角形 1000万回試験
 試料名は、申請者の申請に基づき記載した。

2-1. 試験結果: 疲労試験: ②現行5角形 1000万回試験

写真1. 固定方法


